

- ・応募締切を令和8年7月15日(水)から令和8年8月17日(月)へ変更いたしました(令和8年6月4日)
- ・応募締切を令和8年6月18日(木)から令和8年7月15日(水)へ変更いたしました(令和8年6月2日)
- ・応募方法欄記載のアップロード用URLを修正いたしました(令和8年3月27日)

**京都大学 大学院工学研究科 電気電子デジタル理工学専攻 教授または准教授
募集要項**

令和8年3月24日

職種	教授または准教授
募集人員	1名
勤務場所	京都大学 大学院工学研究科 電気電子デジタル理工学専攻(※) (住所:京都市西京区京都大学桂) 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等 ※令和8年度4月設置予定(それまで電気工学専攻)
職務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気工学に関する挑戦的かつ国際的な研究の推進 ・ 工学研究科電気電子デジタル理工学専攻ならびに工学部電気電子工学科(兼担)における、電気電子工学・数学・物理に関連する基礎・専門科目および実験・実習系科目の担当あるいは分担 ・ 大学院生の修士論文および博士論文、学部生の学士論文の研究指導の担当あるいは分担 ・ 京都大学、工学研究科、および電気電子工学科の運営業務
資格等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博士の学位を有し、独立した研究室を主宰・運営するうえで十分な研究・教育の実績を有すること ・ 広い意味での電気工学(電気・電子回路、電磁気学、数理システム、生体システム等)に関する深い学識と卓越した研究業績を有し、学理に基づく独創的かつ先端的な研究を展開できること。 ・ 電気電子デジタル理工学分野を開拓し、世界的水準で牽引するうえで十分な能力・熱意・ビジョンを有すること ・ 工学研究科電気電子デジタル理工学専攻ならびに工学部電気電子工学科における教育(全学共通科目を含む)・指導に熱意を有し、そのために必要な基礎的学識を有すること ・ 工学研究科電気電子デジタル理工学専攻の運営・大学院教育に積極的に貢献できること
雇用期間	定めなし(本学の教員の定年年齢は65歳となります)
着任時期	令和9年1月1日以降、できるだけ早い時期
試用期間	あり(6か月:本学教職員就業規則に基づく)
勤務形態	専門業務型裁量労働制(1日7時間45分相当) 専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30~17:15 勤務(休憩12:00~13:00) 超過勤務を命じる場合あり 休日:土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日

給与等	本学支給基準に基づき支給
手当	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	<p>以下に示す提出書類(1)~(9)を PDF フォーマットで電子的に作成し、一つにまとめた Zip ファイルをアップロードすること。</p> <p>Zip ファイルのファイル名は「教授応募書類 氏名」として下さい。応募した旨を「問合せ先」まで連絡してください。</p> <p>アップロード用 URL: https://u.kyoto-u.jp/z0lzt</p> <p>【提出書類】</p> <p>(1) 履歴書 学歴・職歴・研究歴・教育歴(※1)、所属機関における活動、賞罰(※2)、連絡先を記し、写真(画像可)を貼り付けること。 ※1 出産、育児等で教育・研究等を中断していた期間がある場合は記載してください。 ※2 学会からの表彰や職務上の表彰、刑事罰、各種ハラスメンや研究不正等を原因とする懲戒処分歴、その原因となった具体的な事由について記入してください。</p> <p>(2)学会ならびに社会における活動 国内・国外における所属学会、学会委員、委員会委員、国際会議委員などを記すこと。</p> <p>(3)研究業績リスト 学術雑誌論文(査読有)、国際会議論文(査読有・紀要除く)、国際会議発表(招待講演と一般講演を区別)、著書、特許等、その他に分類して記載すること。本人名に下線を付すこと。researchmap および Google Scholar へのリンクを記載すること。</p> <p>(4)主要論文の別刷 10 編程度(コピー可)</p> <p>(5)研究業績の概要 A4 用紙 5 枚以内。業績の意義を示す客観的根拠の記載が望ましい。</p> <p>(6)研究費の導入実績 代表者分、分担者分に分け、学術研究助成基金助成金/科学研究費補助金、受託研究費、共同研究費、奨学寄附金などについて、項目別にプロジェクトの名称、期間、研究費総額、概要(数行)、役割等を記載すること。</p> <p>(7)研究に関する方針・抱負 当該分野で世界を牽引する研究を行うことができるという客観的な根拠を示すこと(A4 用紙 3-5 枚)。</p> <p>(8)教育に関する方針・抱負 これまでの人材育成の経験や学部教育の抱負を含めること(A4 用紙 3-5 枚)。</p> <p>(9)照会先 応募者について照会できる 2 名の氏名、所属、連絡先(電話番号、電子メールアドレス)。応募者との関係を明記すること。</p>

応募締切	令和 8 年 8 月 17 日 (月)
選考方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募書類により選考し、必要に応じて面接を行います。面接に伴う交通費などは支給しません。 ・ 選考時に、当専攻の既存分野とのバランスを考慮することもあります。 ・ 適任者がいない場合、本公募の採用を見送る場合があります。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提出書類と電子データは、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者へ開示、譲渡および貸与することは一切ありません。 ・ 提出書類は返却できませんのであらかじめご了承ください。 ・ 京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。 ・ 出産、育児又は介護により研究等を中断した期間がある場合は、応募者の申し出により、選考において考慮します。 ・ 教育研究上は電気電子デジタル理工学専攻の所属となりますが、教員組織は電気電子工学系の所属となります。 ・ 京都大学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援しております。京都大学では育児・介護を事由とした月10日の在宅勤務を認めています。(参考:男女共同参画推進センター https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/) ・ 電気系二専攻は令和 6 年に大学・高専機能強化支援事業の高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援のハイレベル卒業「仮想空間および仮想空間x現実空間で技術革新を推進し、情報化社会をけん引する京都大学の人材育成」を提案し採択されています。この事業に積極的に貢献して下さる人材も歓迎します。 ・ 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて屋内での喫煙を禁止し、屋外では喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。
問合せ先	<p>京都大学 大学院工学研究科 電気工学専攻(令和 8 年度 4 月以降電気電子デジタル理工学専攻)</p> <p>令和 7 年度専攻長 吉井和佳</p> <p>電話:075-383-2228</p> <p>電子メール: yoshii.kazuyoshi.3r*kyoto-u.ac.jp</p> <p>(「*」を「@」に変えてください)</p>